

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称：Amiodarone hydrochloride  
製品番号：HY-14188（メーカー略号：MCH）  
構成品名：Amiodarone hydrochloride  
会社名：コスモ・バイオ株式会社  
住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号  
担当部署：製品情報部  
電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619  
e-mail address：mail@cosmobio.co.jp  
推奨用途：試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

健康に対する有害性

急性毒性(経口)：区分 4

環境有害性

水生環境有害性 短期(急性)：区分 1

水生環境有害性 長期(慢性)：区分 1

#### GHSラベル要素



注意喚起語：警告

危険有害性情報

飲み込むと有害

水生生物に非常に強い毒性

長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き

安全対策

環境への放出を避けること。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

漏出物を回収すること。

口をすすぐこと。

飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：化学物質

成分名	含有量(%)	CAS RN®	官報公示整理番号
アミオダロン塩酸塩	100	19774-82-4	-

危険有害成分

安衛法「表示・通知すべき有害物」該当

---

#### 4. 応急措置

##### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

##### 皮膚(又は髪)に付着した場合

多量の水で洗うこと。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

##### 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

##### 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。吐かせない。意識のない者には何も口から与えてはならない。気分が悪いときは医師に連絡すること。

##### 医師に対する特別な注意事項

症状に応じた治療を施す。

---

#### 5. 火災時の措置

##### 消火剤

###### 適切な消火剤

水噴霧、粉末、泡、炭酸ガスを使用する。

###### 使ってはならない消火剤

データなし

##### 特有の危険有害性

火災によって刺激性または毒性のガスを発生するおそれがある。

消火水や希釈水が汚染を引き起こすおそれがある。

##### 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

###### 特有の消火方法

消火水の下水への流入を防ぐ。

###### 消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

---

#### 6. 漏出時の措置

##### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

##### 環境に対する注意事項

環境中に放出してはならない。

粉じんが飛散しないようにする。

河川、下水、土壌等への流出を防止する。

##### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

個人用保護具を着用し、掃き集めて空容器に回収する。汚染箇所をアルコールで浄化する。

##### 二次災害の防止策

漏出物を回収すること。

---

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

##### 取扱い

###### 技術的対策

(取扱者のばく露防止)

皮膚や眼との接触と吸入を避けること。粉じん、エアロゾルの生成を避けること。

###### 接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

###### 衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。  
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

**保管****安全な保管条件**

容器を密閉して乾燥した涼しく換気の良い場所に保管すること。直射日光を避けること。  
4°Cで保存すること。火気に近づけないようにすること。飲食物、動物用飼料から離して保管する。

**安全な容器包装材料**

データなし

---

**8. ばく露防止及び保護措置**

管理濃度：データなし

許容濃度：データなし

**ばく露防止****設備対策**

適切な換気のある場所で取扱う。  
洗眼設備・安全シャワーを設けること。

**保護具****呼吸用保護具**

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

**手の保護具**

保護手袋を着用する。

**眼の保護具**

側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。

**皮膚及び身体の保護具**

保護衣を着用する。

---

**9. 物理的及び化学的性質**

物理状態：固体

色：データなし

臭い：データなし

融点/凝固点：データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：該当なし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし

動粘性率：該当なし

水に対する溶解度：データなし

溶媒に対する溶解度：データなし

n-オクタノール/水分配係数：データなし

蒸気圧：データなし

密度/相対密度：データなし

相対ガス密度(空気=1)：該当なし

粒子特性：データなし

---

**10. 安定性及び反応性****反応性**

データなし

**化学的安定性**

通常の手扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

データなし

避けるべき条件

直射日光、熱、火気

混触危険物質

強酸、強アルカリ、強酸化性物質、強還元性物質

危険有害な分解生成物

炭素酸化物、窒素酸化物、塩化水素、沃素酸化物

---

## 11. 有害性情報

急性毒性：データなし

局所効果

皮膚腐食性/刺激性：データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：データなし

呼吸器感受性又は皮膚感受性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性：データなし

催奇形性：データなし

生殖毒性：データなし

特定標的臓器毒性(単回/反復ばく露)：データなし

誤えん有害性：データなし

その他の情報：この製品・物質の化学的、物理的、および毒物学的特性は未だ完全に調査されていない。

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性：データなし

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

土壤中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

地方/国の規則に従ってリサイクルまたは安全に廃棄すること。

---

## 14. 輸送上の注意

国連番号：3077

品名(国連輸送名)：環境有害物質、固体、N.O.S.( Amiodarone hydrochloride)

国連分類(輸送における危険有害性クラス)：9

容器等級：III

指針番号：171

注意事項 輸送前に容器の破損、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。食品、飼料と一緒に輸送してはならない。

環境有害性

海洋汚染物質(該当/非該当)：該当

**国内規制がある場合の規制情報**

船舶安全法 有害性物質 分類9

航空法 その他の有害物質 分類9

---

**15. 適用法令**

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険/有害物 沃素化合物(別表第9の606)

名称等を通知すべき危険/有害物 沃素化合物(別表第9の606)

化学物質管理促進(PRTR)法：非該当

消防法：非該当

化審法：非該当

---

**16. その他の情報**

## 参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21st edit., 2019 UN

2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)

Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。